

## 第2回府中市庁舎建設基本計画市民検討協議会（要旨）

平成25年8月24日（土）  
午前10時から午後零時30分まで  
府中市役所北庁舎3階会議室

- 1 出席委員 22人
- 2 欠席委員 3人
- 3 事務局 政策総務部政策課長 古森、  
庁舎建設担当副主幹 茂木、庁舎建設担当主査 伊橋  
（株）日本設計 成田、佐藤、村瀬
- 4 傍聴者 2名
- 5 議事 前回のまとめ  
他自治体の事例紹介  
府中の個性が光る市庁舎を実現する為に  
その他
- 6 資料 資料1 府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における保留床  
（5階・6階）の活用方針について  
資料2 ふちゅうらしさを読み解く

## 【要旨】

茂木 第2回府中市庁舎建設基本計画市民検討協議会を始めます。

本日の出席状況は、委員定数25人中2名の欠席連絡を頂いております。3名の方はまだ見えていない状況ですが、過半数を超えているため、本協議会は有効に成立することを報告します。(後に2名到着)

傍聴希望者がおります。傍聴を許可してもよろしいでしょうか。

(※良いとの声あり。傍聴者入室)

(※配布資料の確認)

### 1 前回のまとめ

日本設計 村瀬 【前回のまとめ】

- ・ 前は①府中市の良いところ、変わってほしいところ②いつも使っている施設という2つのテーマで行った。

(良いところ)

- ・ 自然、歴史文化、交通施設、市政の4つに分類できた(資料2参照)。円の大きさは意見の多さを示している。ただし、グループによっては重複した意見があるなどまちまちであったのであくまで主観での表現である。
- ・ 自然：緑が多い、水辺に恵まれている
- ・ 歴史文化：祭りやイベントが多い、遺跡や歴史ある神社・寺院が多い、歴史に親しみを感じる
- ・ 交通施設：都心から比較的近い、住みやすい、市民が自由に使える施設が多い
- ・ 市政：財政が豊か、政治が安定している、交付手数料が他市と比べ安い
- ・ その他：農産物直売所や治安が良い、学生が遊びやすいところである

(変わってほしいところ)

- ・ 市政：市長室や政策課などは市民の目に届きやすい開かれた場所においてほしい、職員や市長との交流が少ない、小中高生と行政が関わる仕組みが整っていない。
- ・ 交通・施設：高齢者の居場所が少ない、交通・店舗が少なく生活が不便なところがある、学校など時間外利用できない施設がある。
- ・ その他：旧町名の変更が残念、マンションが多い、人口と比較して商業面の売上が低い。

日本設計 佐藤 【次回以降の協議会との関連】

- ・ 「府中市の変わって欲しいところ」について庁舎の視点からより良くできるものは何かという考え方で整理し、今後の協議会でどう関連するかをまとめた。
- ・ 「市長室・政策課などは市民の目が届く開かれた場所に」という意見は、次回の協議会で議論する「既存庁舎について気が付くこと感じていること」と第5回の「市と市民をつなぐ窓口」の議論にも関連するものである。
- ・ 行政職員や市長との交流が少ないという意見に関しては、第3,5,6回で関連し、

第6回では市民サービスと市民協働について議論する予定。

- ・ 小中高生と行政が関わる仕組みが整っていないということに関しては、仕組みということなので、建物自体のことは異なるが、第6回に関わってくる項目。
- ・ 情報コーナーに関しても第6回。学校など時間外使用ができないということに関しては第4回で防災や利用時間帯について議論する予定。
- ・ 高齢者の居場所が少ないという意見については、第3回の既存庁舎についての議論にも当てはまる。第6回にも議論できると考えている。
- ・ いつも使っている施設という問いに対する意見は第6回の際に思い出していただければと思う。

(※前回のまとめに関する質問：無し)

茂木 【前回の議事録の確認】

- 委員
- ・ 10 ページ最後の部分で、公共施設が便利だが経年劣化しているという話で「現状でも十分便利だ」という意見が多いので、その辺り幅広い意見として理解してほしい」という文について、記録した方がどういう認識で書いたのかという点について確認をしたい。
  - ・ 公共施設マネジメントの中で集約化と合同化というキーワードが挙がっていたが、集約化と合同化をする上で真のニーズを聞いていただき、集約化と合同化をするにあたって不便にならないよう意見を聞いてほしいという意味合いであった。認識があっているかどうか確認したい。
- 佐藤
- ・ 誤解を招く表現であったかもしれない。しっかりと市民の意見を聞いて判断するという旨を追記する方針で良いか。
- 委員
- ・ 良い。
- 茂木
- ・ この点を修正し公開の準備を行う。

古森 【府中駅前再開発の状況などの説明】

(※資料1参照)

- ・ 今後、市民の自発的、継続的、積極的な活動を支援する必要があることから、市民への更なる情報提供及び情報公開機能を兼ね揃えた市民活動の拠点となる施設の充実を図ることを目的としている。
- ・ 市民活動サポートセンターとしてグリーンプラザ内にある NPO ボランティア活動センターの機能を拡充して移設をする予定。
- ・ 総合情報センターとして現在府中駅構内にある、市政情報センターの機能を拡充して移設する予定。
- ・ 200～300 人程度収容可能なホールを設置する予定。
- ・ 6 階は、第二庁舎にある国際交流サロン、中河原の女性センターにある消費生活センターの機能を移設する予定。
- ・ コミュニティセンターとして、駅に近い利便性の高いところに複数の市民の方

が利用できる会議室、和室、料理講習室等を設置する予定。

- ・ これらは活用方針として市で策定したものであり、これに基づき市民参加の検討協議会である、市民活動推進協議会を立ち上げ、その中で詳細な議論をしている。この報告もすでにまとまっており、現在それを受けて市で最終的な整備計画の内容をまとめている。
- ・ 府中市の魅力は公共施設が充実している事のほか、市民アンケート等で、緑が多いことが府中市の強みとして評価されている。
- ・ 公共施設の維持更新は今後の課題。全国的に、行政における喫緊の問題とされている。昨年度までは政策課においてこれを進めていた。現在は、建築施設課へ所管が移され、今後の施設の更新費用が財政に与える影響を抑えるとともに公共施設を経営資源として捉え、総合的かつ長期的な視点による費用とサービスの最適化に係る取組ということで、府中市では公共施設マネジメントという名称で、平成 22 年度から本格的に取り組んでいる。
- ・ ここでいう公共施設とは、道路、下水道、公園などのインフラは含まない。インフラについては、インフラマネジメントとして公共施設マネジメントと同時並行で検討を行っている。
- ・ 公共施設とは公共建築物のことで、これまでに公共施設マネジメント白書を作成し、施設の現状の課題を整理し、そこで明らかとなった課題に対する基本方針を平成 24 年 5 月に策定した。取組を推進する方針は、施設の総量抑制、機能に着目した施設の有効活用、課題を市民と共有し市民相互の共通認識に基づく協働など 5 つの方策を定めた。
- ・ 今後、この計画については、市民の問題意識を共有し、進めていく。

#### 【来庁者人数について】

- ・ 庁舎を管理する部署に確認したが、そういったデータは現在無いとのことであった。しかし来庁者数に関しては非常に重要だと思うので、今後調査を行う。結果が分かり次第、当協議会にも報告する。
- ・ 近隣市の市庁舎を視察し比較した感想としては、府中市役所は府中駅と府中本町駅に結ばれた非常に交通の便の良いところに立地していることから、本市の窓口利用者数と来庁者数は他市より多い。
- ・ 各地域の文化センターに行けば住民票等を取得できるが、それよりも駅に近い市役所に出向く方が多いのではないかと推測する。府中駅へ買い物ついでに市役所の用事を済まされる方も多いのではないかと考えている。

## 2 他自治体の紹介

日本設計 佐藤 以前までの市庁舎は手続きが中心で、街のシンボルであった。現在の市庁舎のあり方は、街のシンボルとしての要素はもちろん、市民サービスのための施設として変化している。それを前提として各自治体の市庁舎が計画され、建設されている。そういった中で、各自治体に取り組んでいるものの一部を紹介する。

## 【甲府市庁舎】

- ・ 弊社が設計し今年の春に竣工。平成 20 年 5 月に基本構想が策定され、平成 22 年に基本設計完了、23 年 5 月に着工し、平成 25 年 5 月に開庁。
- ・ 庁舎建替えの目的は府中市と同様、耐震性の不足や施設の狭隘化、情報化への対応、機能低下など。
- ・ プロポーザルの提案では、甲府といえば“ブドウ”ということで、市民をつなぐブドウ棚新庁舎というコンセプトで、行政棟と議会棟をつなぐ市民スペースをブドウ棚で覆うということを提案した。
- ・ コンセプトはブドウ棚以外に、①甲府らしさ②おもてなし③環境配慮型庁舎という 3 つの柱で組み上げられている。
- ・ ①甲府らしさとしてはブドウ棚と、歩く街甲府としての新庁舎、市有林の活用ということを打ち出した。歩く街甲府とは、駅の北側にお祭り広場や、歴史公園があり、南側には舞鶴城公園がある。駅から歩行者が繋がるような歩行者動線が形成されており、その終着点に計画地がある。動線計画は大通りに面した部分に車バイク動線となっており、奥側には街とつながる歩行者動線となっている。
- ・ ②おもてなしとしては、市民サービスの拠点となる施設、ユニバーサルデザイン、安全安心な庁舎としている。大通り側にはパブリックビューイングが可能な大型画面や移動販売車が連なることのできる市民広場があり、1 階の駐車場はイベント時にも使えるスペースとなっている。そのスペースを取り囲むように市民活動のための施設を配置している。
- ・ 総合案内のカウンターや市民協働コーナー内の展示では市有林を用いている。正面のアートも市民アーティストが市有林材で作成したアートである。
- ・ 断面構成は、地下が駐車場、1 階が市民が集い賑わう空間、2,3 階が市民窓口、その上が執務室となっており最上階の 10 階が議会関係フロアとなっている。
- ・ 1 階は半分以上が駐車場兼広場である。屋根がかかっているため雨の日でもイベント等に影響はない。それを囲むように市民活動スペースが配置されている。
- ・ 甲府は日照時間が長く、それを利用してブドウ棚の上部に出力 300kW の太陽光パネルを配置している。
- ・ 2,3 階が窓口業務階となっている。特徴的な部分として中庭が設けてあり、それを取り囲むようにロビーがある。昼間は電気を付けなくても明るい空間である。
- ・ 基準階は執務室ゾーンと、倉庫や機械室等のコアゾーンのわかりやすい構成。
- ・ 最上階は議会フロアで、議場の形式は従来の議員席後ろに配置された傍聴席のスタイルとは異なり、議員席と執行部席を囲むよう傍聴席が配置されている。議場の外側には富士山等が望めるロビーがある。
- ・ ③環境配慮型庁舎ということで取り入れられる環境配慮項目は全て取り入れられている。

#### 【町田市庁舎】

- ・ 市民利用の部分と行政機能の部分の接する幅を大きくしようとしているのが特徴。
- ・ 市民利用部分を取り囲むように執務室が配置されている。1F ロビーでは式典などイベント会場として利用され、吹抜下のアトリウムではお茶会やピアノコンサートなどのイベントを行うことが可能。

#### 【アオーレ長岡】

- ・ 庁舎機能とホール機能の複合施設で、庁舎機能の一部は別の建物に入っており、市民協働を重視した施設。市民協働の拠点としてソフト面の使い方については参考になるので紹介する。
- ・ 市民協働の拠点には 40 名のスタッフが在籍し、半数は市の委託を受けた市民団体であり施設内の市民協働スペースの企画運営を行う。もう半数は市全体の市民協働に関することを考える職員である。
- ・ 稼働率 90% で、土日に関しては一年先まで予約が埋まっている。土日もにぎわいがあり、中土間についてはコンサートやスケートリンクなどに使用されている。
- ・ 議場が 1 階レベルに設置され、外から見える身近な議場となっている。従来の議場では少数であった傍聴者が、新たな議場ではほぼ満席の日もあるということで、身近な議場になっている点は大きな変化である。

#### 【富岡市庁舎】

- ・ まだ設計中の庁舎である。庁舎の建設が始まる前に先立って「富岡市まちづくり条例」が策定されており、その中で市民・事業者・行政の協働の体制方針が示された。
- ・ 市民が主導し行政がそれをサポートする、行政が主導し市民がサポートする、事業者が主体となってやる、それぞれ役割分担を明確にしてまちづくりを進めていくという仕組みができています。
- ・ 庁舎の計画としては、その仕組を具現化する 4 つのテーマで構成されており、①行政と市民を繋ぐ、②市民の活動を支える、③行動を促す、④開かれた議場というテーマで設計が進められている。
- ・ 駅から富岡製糸場までの動線の間であり、中央は通り抜けられるよう設計されている。

(※今までの説明の中での質問)

#### 委員 【質問 1】

- ・ どの自治体でもうまくいった点は PR すると思う。
- ・ 吹抜が暑いであるとか、広場でイベント開催時に窓口がうるさく呼出し音が聞こえないなど、ここは良くなかったという点や職員の評判など教えてほしい。
- ・ 吹抜に関しては空調が効率的に稼働しているせいか、暑いと感じることはなかった。吹抜は防火区画という区画ラインとなっており、全部閉め切りのガラス

日本設計 佐藤

であるため室内に熱が入ることはないのではないか。

- ・ イベントは基本的に窓口が開いていない時に行く。
- ・ 長岡市に関しては市民窓口関連がアオーレ長岡に入っている。その他の執務室は別の庁舎にあるというのがこの庁舎を実現している背景にある。一つの土地の中に全ての庁舎の面積を入れるものとは簡単には比較できない。
- ・ 他の課と連携するためには、職員の移動距離が長くなるが、市民協働を優先した結果である。
- ・ 長岡市のもう一つの特徴である、議場が1階に配置されていることに対して賛否両論であった。結果としては傍聴者が増えており、当初反対していた人も今では賛成に変わっているようだ。

日本設計 成田

- ・ 府中市庁舎は先ほど紹介した甲府市と同じように四方が表という立地である。
- ・ 駐車場をどこに設置するかによって計画が大きく変わる。甲府市では駐車場に関して相当時間を使って議論した。駐車場を地下に設置するか、1階に置いて窓口業務を2階以上とするのかということが大きな分岐点となった。
- ・ 甲府の場合は市民の方々が窓口を訪れる際、エスカレーターで2階にあがっていただき、2,3階の窓口を利用していただく形となる。
- ・ 結果的には1階に配置されているL型の市民開放スペースの利用率が高く、窓口のある2階へもスムーズにアクセス出来るため、使いやすい状況と見受けられる。
- ・ さらに閉庁日には、1階の駐車場が各種イベントで使われているという点で成功した例である。

茂木

- ・ ある庁舎では大きな吹抜があり、そこで執務している職員の方に聞くと冬は寒いという意見もある。床暖房を入れているがあまり機能していないということであった。府中市の新庁舎においても、そういった事を考慮しながら進めていく必要がある。
- ・ 別の庁舎ではフロアが広くいろいろ活用できるが、お年寄りの方にとっては、あの長い距離を歩かせなければならないという状況にもなるのかなという印象を受けた。また、外観を重視することで、窓が小さくなり、働く職員にとっては職務環境のあまり良くない作りになっている庁舎もある。

委員 【質問2】

- ・ 今まで紹介された自治体の人口・財政規模を教えてください。
- ・ 稼働率については市庁舎の他にその自治体が施設を持っているかどうかの影響すると思われる。他に施設がなければ稼働率90%はありえると思うが、府中市のように多くの公共施設がある中、新庁舎ができた場合、稼働率がどうなるかという点が心配。

茂木

- ・ 人口、財政規模は調べて報告する。

### 3 府中の個性が光る市庁舎を実現する為に

#### 日本設計 佐藤 【府中らしさについて】

- ・ 府中らしさということで大きく3つの軸がある。①水と緑の豊かな空間、②歴史と伝統を持つ、③活発な市民活動・市民協働が行われている。
- ・ ①は、ケヤキ並木や府中崖線、府中用水、西府湧水そして公園。公園については職員検討会で出た意見。
- ・ ②は、数多く存在する名所や旧跡、伝統芸能と伝統を受け継ぐ精神、祭りを中心とした強いコミュニティ。伝統芸能は職員検討会で出た意見。
- ・ ③は、市民活動、地域ボランティア、議会を通じた民意反映。これらがふちゅうらしさと考えている。
- ・ 前回、府中市の良いところというテーマで行ったが、今回のふちゅうらしさにも関連する。
- ・ ケヤキ並木や大國魂神社、府中崖線、浅間山、公園など緑が多いということと、多摩川、西府湧水、府中用水など水辺に恵まれているということについては、①水と緑の豊かな空間に関連。
- ・ ②歴史と伝統と文化を持つということに関しては、祭りやイベント、遺跡等の特徴と関連。
- ・ ③はすべてが当てはまるというわけではなく、農産物販売所があることや、市民が自由に使える施設が多い等に関連。

#### 【今回のテーマ】

- ・ ア「歴史伝統文化を発展させるフリースペースの活用方法について」、イ「市民活動における市民と行政との関係を良くするための庁舎の役割について」の2つ。
- ・ イは市民活動をする際に市に具体的に何をしてもらいたいかということ。広報の仕方を市にお願いしたり、場の提供だけではない何かを求めたりなどといったことに対する意見をいただきたい。
- ・ ディスカッションテーマの前提となる「ふちゅうらしさ」のキーワードについて皆で共有することだと考えている。何か他に思い当たれば追記してほしい。

(※グループディスカッションスタート 50分)

(※各グループの発表)

#### 1G 【テーマ ア】

- ・ 府中のフットサルチームのPR、あるいは応援のためのスペースを設置する。
- ・ 物産展や道の駅など
- ・ 競馬関係の展示
- ・ 東芝とサントリーのラグビーチーム紹介スペース
- ・ くらやみ祭 PR スペース

- ・ 歴史、伝統、文化はソフトで対応。ハードは機能を第一とすべき。
- ・ 府中の農産物を活かした食事処
- ・ 災害時に活用できる広場
- ・ 府中囃子を披露する場所
- ・ 府中の名産、物産、JA、農工大、農業高校の野菜の直売所
- ・ リサイクル、フリーマーケット
- ・ 府中には東芝やNEC、サントリー、農工大など、企業や大学が数多くある。それらをPRするような場所。

【テーマ イ】

- ・ 長岡市庁舎のように、議会をなるべく市民に公開するような庁舎だと良い。
- ・ 傍聴しやすい形にしてほしい。
- ・ 庁舎のコストを従来より2,3割減らす。
- ・ 老人の利用が多く、若者の利用が少ない。若者に市役所をアピールすることを考えたかどうか。
- ・ 高齢者と子育て世帯に関する部署を低層階に配置する。
- ・ 観光に力を入れてはどうか。
- ・ 現庁舎では歩行者と打合せしている人がかち合うため動線を分ける。
- ・ 市民の声を広く聞き入れるような市庁舎に。
- ・ 災害時の拠点となるような役割を。

2G 【テーマ ア】

- ・ 府中は緑が多いといえどもマンションが多く建設され、緑が減ってきているのが現状。
- ・ 府中市の水を利用した空間ができないかということで、町田市庁舎のように用水のような雰囲気を出すような中庭を設け、蓮や稲などを生けてはどうか。
- ・ 府中に住んでいる方でも、府中の歴史や文化を意外と知らない場合がある。歴史や文化の情報を1階のスペースなどで触れられるようにしてはどうか。

【テーマ イ】

- ・ 人口25万と増え、マンションも多く建設された。各町内で自治会があり、各マンションの中にも自治会がある。自治会同士の問題を解決できるようなスペースを庁舎内に設け、催しや会議など情報交換を行政主導でやってほしい。
- ・ カフェやレストランなど、障害を持つ方も共に働けるような環境をつくる。

3G 【テーマ ア】

- ・ 市民に理解してもらえる歴史展示
- ・ くらやみ祭で一度に集まれる広場
- ・ 祭を伝統としていくためにはどうしたらいいか、市としてもっと強くアピールして欲しい。
- ・ 歴史文化の話から、PR、展示物といった意見が出た。ただ、個々にある宗教だとか、公共の場としてどういう風にアレンジしPRしていくかというのは、

行政の考え方によると思う。

- ・ 産官学の連携やボランティアセンターの役割を果たせるような機能が一つ、市役所のどこかにあれば、活動しやすいスペースになるのではないかな。
- ・ 良い水が出ているからサントリーがあり、緑のあるスペースが関連するかわからないが農工大がある。官は場を提供すれば、より市民にとって有益な場所になるのではないかな。ただ、グリーンプラザにもそういったスペースがあるので、どう運営するかで、活用の仕方が変わってくるというのも大事なところ。

#### 【テーマ イ】

- ・ 庁舎を集中化するなど、スマート行政に対応した新庁舎とする考え方を確立すべきだという機能的な部分の意見も出た
- ・ 国府が置かれていたなどの伝統、歴史のある庁舎ということを考えると、決して府中市に限った話ではなくて、多摩地域の庁舎というような存在となるような、役割、空間としてほしい。
- ・ 東京に観光で来る方は 23 区に行ってしまう。府中市が観光に力を入れていると言ったところで集まりにくい。三多摩地域の連携を図れるような中心的な存在として、府中市が先頭に立つことで周辺の市町村からも集まってくる。そういった存在となればよいかなと思う。

#### 4G 【テーマ ア】

- ・ 歴史、伝統、文化の発展、周知させるという考え方では、フリースペースは不要なのでは。
- ・ 歴史は大国魂神社の旧図書館内に素晴らしい展示があり、お祭りや伝統、史跡については、そこに行けばわかる。
- ・ 伝統は、お囃子等、山車も 20 基あると聞いている。各拠点で文化センター祭というのも行っている。
- ・ 文化は、今日明日はよさこい祭で大勢の方が来て踊る。これもケヤキ並木だけでなく、商店街が中心となって行っている。
- ・ お祭りに関連した衣装や神輿の展示など、フォーリスで何日か展示をしており周知できているのではないかな。
- ・ 府中市の特集番組が J-COM から配信されており、催しの際には取材してくれる。こういったことを含め、「ふちゅうらしさ」については既に発信していると思う。
- ・ フリースペースを設けるのであれば、特産品販売や防災などに活用するのが良いと思う。今回のテーマである歴史、伝統、文化ということについては不要なのではというのが 4 グループの主な意見。

#### 【テーマ イ】

- ・ 「市民活動における市民と行政の関係をよりよくするための市庁舎の役割」としては、A 地区に市民活動拠点ができたとしても、会議室や談話室など、防災時にも転用可能なスペースが必要ではないかな。回転率を良くするためにパーテ

イションで分けるなど、変更が容易なスペースがよい。

- ・ コンビニを誘致し、テナント料をとるなどしたらよいのではないか。
- ・ フリースペースを設けることより、1階に手続き関係の窓口を集約すべき。

日本設計 佐藤 **【各グループ発表に対するコメント】**

- ・ グループディスカッションを聞いていた中で、府中市の企業についての話題で盛り上がった。元々それら企業の研究所があり、市の特徴や資産となっていたが、本社へ研究所が移ってしまいこのままでは良くないという意見があった。市と市民の協働だけでなく企業との協働も府中らしさに入るといった意見が出た。
- ・ もう一点、市の組織として現在のままでよいかという意見が出た。市民協働スペースができた場合など、組織再編や新たな課が必要となるかもしれないので、そういったことを含め検討すべきだという意見も出た。

日本設計 佐藤 **【議場についてのディスカッション】**

- ・ 基本設計に入ると設計条件が決まっていて、計画と条件を動かさない場合もある。現時点で様々な意見が聞けるのは大変良いことなので、積極的に意見を出して頂きたい。
- ・ 議場の特徴的な違いは①議席配置、②傍聴席の位置、③地域の個性である。
- ・ ①には大きく4つあり、議長を挟んで向かい合うよう執行部と議員席があるというのが対話式。対等に意見を交わし合い、物事を決めていくスタイル。
- ・ 民主主義型は若干、執行部の席が議長側にあるが、発言台を囲うような形になっており、民主主義の議会に良く使われている配置になる。
- ・ 報告質疑型は、討議というよりも報告・質疑を主としたドーム国会型である。議長の両側に執行部があり、反対側に円を描くように円形の席がある。
- ・ 演説型は、執行部と議員が同じ円の中に入っており、演説するときに発言台に立ち、皆さんに向かって話すという特徴がある。
- ・ 市庁舎で多く使われているのが対話型もしくは民主主義型。それらの中間が、最近の議場に多い。対話型は、四角い部屋でやるのが前提となっているが、四角にこだわらず丸く円を囲み皆で議論するというような考えを含めたものとして、少し丸みを帯びたものが多くなっている。

**【府中市議場紹介】**

- ・ 府中市の現状は、中央に議長、その両側に執行部席、それらの反対側に円弧状に議員席がある。そしてその奥に傍聴席があるという構成。
- ・ 車椅子利用者はスロープで傍聴席へアクセスできる。

**【甲府市議場紹介】**

- ・ 甲府市の議場は対話式で執行部席、議長席、議員席という配置。傍聴席は議員の顔や執行部側の顔、議長の顔が全て見えるということで、顔が見える傍聴席

というのが特徴。

- ・ 地域の個性という点では議場を囲うように展望ロビーがあることと、市産材を議場の内装に使っていることである。

#### 【長岡市議場紹介】

- ・ 長岡市はイギリス式と民主主義型の間に位置する形式で議長の両側に執行部席、向かい合うように議員席がある。丸みを帯びた配置となっており、囲むように傍聴席がある。執行部の顔、議員の顔どちらも見える議場となっている。
- ・ 中央部は吹抜となっており天井の装飾は長岡杉（市産材）が使用されている。
- ・ 議長の横がガラス窓となっており外からも見える設計になっている。
- ・ 親子傍聴席は音が外に漏れない設計となっているので、気軽に子供を連れて傍聴できる。
- ・ 2階傍聴席への車椅子のアクセスは、エレベーターを使用する。

#### 【町田市議場紹介】

- ・ 対話型の囲み方配置となっており、一般的な議場といえる。

#### 【千代田区議場紹介】

- ・ 写真の座席配置は対話型（直線タイプ）の配置となっている。
- ・ 特徴的な点として、机と椅子は全て移動式になっており、多目的ホールとしてコンサートや講演会の利用も可能。
- ・ 傍聴席は固定され、車椅子の方は町田市と同様、エレベーターでのアクセスとなる。

#### 【東庄町議場紹介】

- ・ 対話型の囲み方配置となっており、議長席の両側に執行部、向かい合うように議員席があり、この議員席の外側に傍聴席がある。
- ・ 多目的利用ということで、傍聴席以外の机と椅子は全て移動可能で、様々なタイプの会議にも利用可能。机や椅子は傍聴席下部に収納でき、ホールとしても利用可能。
- ・ 傍聴席の高さが議場よりも1m高い程度なので、スロープで容易に上がれるのと視認性が高い。
- ・ 自然光が入り外からも見え、開放的で明るいことも特徴の一つ。

#### 【ディスカッションにあたり】

- ・ 紹介した事例を踏まえ、傍聴席の位置や議会利用の仕方について、意見を頂きたい。

(※グループディスカッションスタート 10分)

(※各グループの発表)

- 1G
- ・ 一番多かった意見は、多目的利用可能な議場であった。コンサートや様々な集まりにも使えるということ。市民の協議会や審議会にも利用したいという意見

もあった。

- ・ 年間わずか何日しか使わない‘議員のための議場’だというのはもったいない。
- ・ 会場や全体が良く見え、外からも見えるようガラス張りにしたり、議員と執行部の両方の顔が良く見えるほうがよい。
- 2G ・ 対話式となると問題は傍聴席をどこに配置するかという話となり、なかなか議論が進まなかった。案としては議長席の後ろにも傍聴席を設けることにより、どの方向からも確認ができてチェックできるという意見が出た。
- 3G ・ 対話式で満場一致した。そこに、多目的な要素も出てきて、千代田区の事例のような活用ができればよいという意見でまとまった。
- ・ 議場にカメラを数台設置し、会議の様子をリアルタイムで別の場所で見ることができるようにすれば、議会の緊張感が増すのではないかという意見も出た。
- 4G ・ 議会に関する機能なので、大前提として議員の意見が大事であると考えてるが、その上で市民からの意見を述べる。
- ・ 議場は使用日数が非常に少ない。大きいスペースは要らないのでは。今の時代、テレビやインターネットで議会を見られるようにすれば広い議場は不要ではないか。
- ・ 傍聴席は出入口を2方向設けるなど、動線を使いやすくしたらどうか。
- ・ 対面式で無い方がよいのではないかという意見もあった。議場そのものが市民に開かれたものとなるよう、市民の目から見えるようにしてほしい。
- ・ 議会開催以外の時は、様々な場として使えたら良いのではないかということで、中には結婚式で使えたらいいというものもあった。小中学生などの模擬議会にも利用できるような工夫もしていただきたい。

茂木 【議場についてのディスカッションへのコメント】

日本設計 佐藤

- ・ 対面式の配置が良さそうだという意見がグループの中での共通意見だった。
- ・ 開かれた議会としたいという意見も多かった。
- ・ 会議の様子を他の場所で見たいというような意見もあった。見る場所については市民利用スペースの検討と繋がってくる。
- ・ 今の議場の傍聴席出入口が一箇所ということから使いにくいという意見が出た。その他、今の議場で気が付く点があればお聞きしたい。

(※今の議場で気が付く点)

- 委員 ・ 傍聴席の席と席との間隔が非常に狭い。
- ・ スロープを上がる音が響いてうるさい。
- ・ 傍聴席の位置が、議員席より高く見えにくい。
- 委員 ・ 後部座席の議員の私語が目立つ。緊張感がない。傍聴席から議員の顔が見えないことが理由と考えられる。顔は見えるようにしないといけない。
- ・ 議会の進め方の問題かもしれないが、議員の方が発言する際、一回目は発言台で発言するが、二回目以降は議席から発言する。顔が見えないので良くない。
- ・ いずれにしろ今の議会は停滞している。その原因は、傍聴が非常にしづらいこ

とにあり、そもそも議場がどこにあるか分からないという人もいると思う。ふらっと立ち寄って見られる環境がないと、府中市議会は形ばかりになるのではないか。

#### 4 その他

茂木 【質問 2 に対する回答：長岡市等の人口と財政規模】

- 古森
- ・ 町田市：一般会計予算 1378 億円、人口 42 万 5 千人、市民一人当たりの予算額 32 万 4 千円（24 年度の数值）
  - ・ 長岡市：一般会計予算 1454 億円、人口 28 万 2 千人、市民一人当たりの予算額 51 万 3 千円（24 年度の数值）
  - ・ 甲府市：一般会計予算 750 億円、人口 19 万 1 千人、市民一人当たりの予算額 39 万 1 千円（24 年度の数值）
  - ・ 府中市：一般会計予算 921 億円、人口 24 万 7 千人、市民一人当たりの予算額 37 万 1 千円（24 年度の数值）
  - ・ 長岡市の会議室等の利用率は、平成 24 年 4 月から平成 25 年 3 月までで、約 8 割。アオーレ長岡ではイベントやホール利用で、この施設全体の 7 割の利用者数を占める。

茂木 ・ 次回は 9 月 21 日（土）10 時ごろを予定。

(※全体を通しての質問)

- 委員
- ・ 高齢化社会に対応したバリアフリーなど、こういったところにどういう配慮がされているかという事例を紹介してほしい。
  - ・ 府中市に対する要望だが、年齢層によっては駅から庁舎への距離が長く感じる方もいる。コミュニティバスなどで府中駅と府中本町駅を結ぶといった、高齢者の視点から見た、交通的に訪れやすい仕組みを考えてほしい。

- 日本設計 佐藤
- ・ 高齢化社会への対応については、窓口と施設全体のユニバーサルデザインに関連し第 4 回のテーマとしている。そこで事例を紹介し、議論していただく。
  - ・ 交通に対する考え方についても第 4 回に予定している。
  - ・ 次回は既存庁舎で気が付くことについて意見を出していただく予定。今の庁舎には無いが、こういう機能があったら良いなど、バス停や運行に関することもここで議論していただきたい。
  - ・ 第 6 回でも「誰もが集まれるような誰もが来やすくなるような施設となるように」というテーマを設定するので、複数回にわたって考えていこうと思っている。